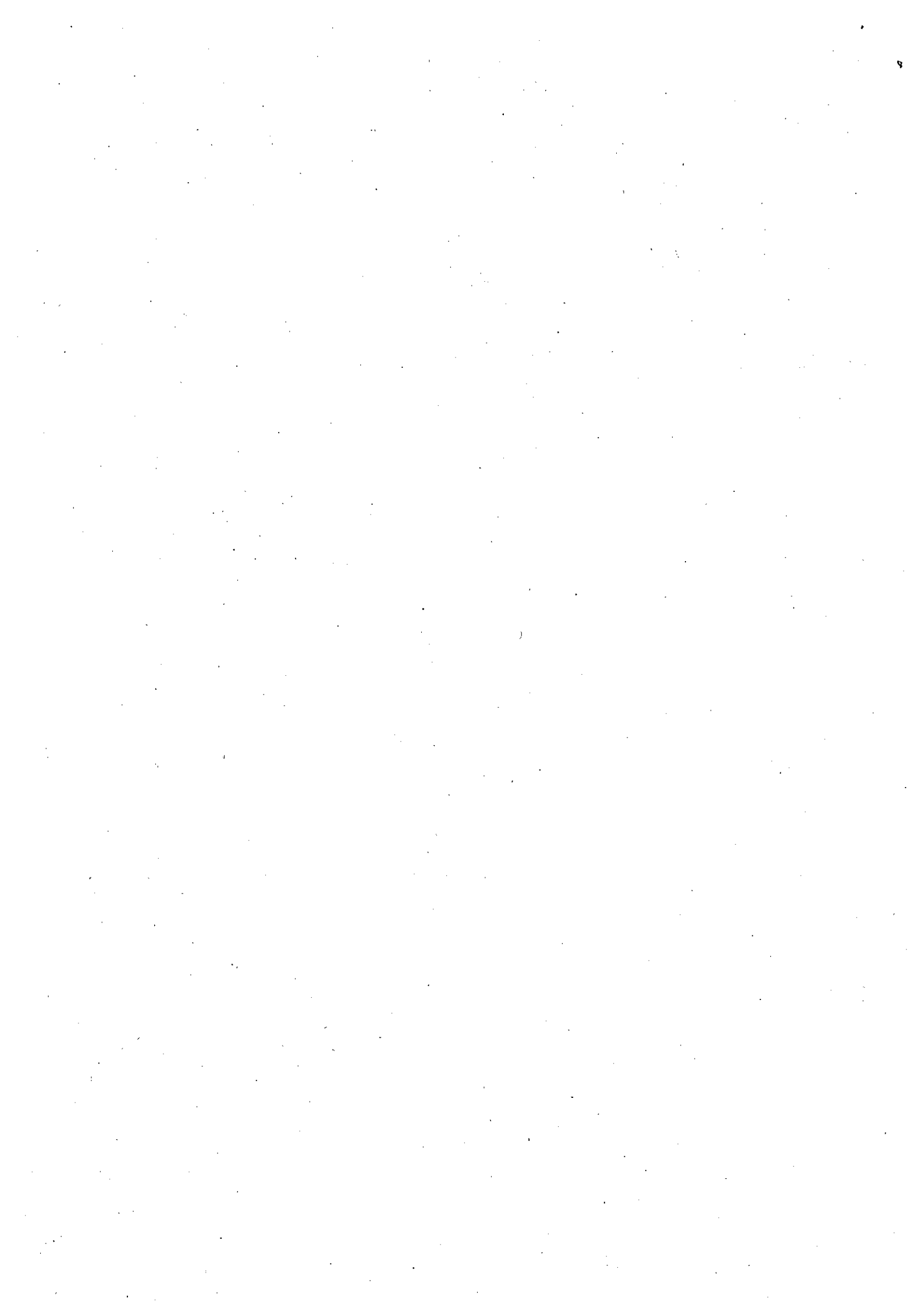


所管事項調査に関する資料

目次

- 1 長崎市中心部の交通結節等検討会議について …… 1 ～ 6 ページ



1 長崎市中心部の交通結節等検討会議について

第1回長崎市中心部の交通結節等検討会議配布資料

令和元年8月20日

長崎県・長崎市

「長崎市中心部の交通結節等検討会議」の設立について

(設立趣旨)

現在、長崎駅部においては、令和4年度の新幹線開業に向けて新駅舎や駅前広場、交流拠点施設(MICE)などの整備が進められており、周辺部においても幸町工場跡地の開発や、市役所移転など具体的な計画が進められるとともに、県庁跡地の利活用についても活発な議論が交わされるなど、「100年に1度」と称される大規模な再開発が進む変革期を迎えている。

また、2つの世界遺産登録や全国第3位のクルーズ船寄港数を誇る松が枝国際ターミナルの2バース化に向けた調査費が計上されるなど、今後ますます観光客が増加されることが想定され、人・モノの流れが大きく変わろうとしている。

一方で、長崎市では、少子化と高齢化が同時に進行する中で、特に若年層の転出超過(社会減)が深刻化し、公共交通においては利用者の減少が進む一方で、高齢者の移動手段としての重要性が高まるなど、課題は山積している。

これらの状況を受け、県都長崎の長期的な発展や、交流人口の更なる拡大を目指すためには、人・モノの流れを最適化することが重要である。

特に、長崎駅周辺の再整備事業においては、交通結節強化に向けた検討に取り組んできたが、駅前国道の交通量が多いことから様々なものが実現できず、新しい長崎駅と路線バス・路面電車の結節機能に課題が残ることや、また、松が枝地区においては、2バース化に伴って訪日外国人等を県内市内へ円滑に回遊させるための施策が必要である。

今後、長崎の長期的な発展のためには、市民や観光客等の多くの利用者にとって、快適で利便性が高く、公共交通の利用促進につながる交通結節機能の確立が重要であることから、交通事業者、経済関係者、学識経験者、行政で構成する「長崎市中心部の交通結節等検討会議」を設立し、交通結節機能の強化・拡充について検討を行う。

長崎市中心部の交通結節等検討会議 出席者名簿

所 属	役 職	氏 名
国土交通省		
九州地方整備局 道路部	部長	前佛 和秀
長崎河川国道事務所	所長	本田 卓
港湾空港部	部長	神谷 昌文
長崎港湾・空港整備事務所	所長	熊野 哲也
九州運輸局	部長	古川 浩之
交通政策部		
長崎運輸支局	支局長	緑川 和徳
長崎県	副知事	平田 研 ◎
土木部	部長（代理：技監）	藤田 雅雄
長崎市	副市長	高宮 茂隆
土木部	部長	吉田 安秀
まちづくり部	部長	片江 伸一郎
長崎県警本部	交通部	部長
交通事業者		
(鉄道) 九州旅客鉄道	長崎支社長	西川 佳祐
(バス) 長崎県交通局	局長	太田 彰幸
(バス) 長崎自動車	取締役自動車本部長	脇山 信人
(路面電車) 長崎電気軌道	取締役電車事業部長	泊 光治
(タクシー) 長崎市タクシー協会	会長	川添 暢也
経済界		
長崎商工会議所	副会頭	嶋崎 真英
長崎経済同友会	副代表幹事	平松 喜一郎
長崎国際観光コンベンション協会	会長	村木 昭一郎
学識経験者		
長崎県立大学	教授	西岡 誠治
東京大学大学院	教授	羽藤 英二

注) ◎は座長

今後の進め方(案)

R1
8/20

第1回 検討会議

【議題】

- ・検討会議の設立
- ・検討対象、課題確認
- ・今後の進め方

第1回 幹事会

【議題】

- ・現状と課題の整理
- ・基本的な方向性の検討
- ・対応策(整備イメージ)の検討

R1
秋頃

第2回 検討会議

【議題】

- ・基本的な方向性
- ・対応策(整備イメージ)の評価

第2回 幹事会

【議題】

- ・第2回検討会議の意見等への対応

第3回 幹事会

【議題】

- ・基本計画(案)の検討

R2
年明け

第3回 検討会議

【議題】

- ・基本計画(案)のとりまとめ

※検討を進めていく過程において、住民等の意見を聞くための機会(シンポジウム等)を検討する。

重要物流道路を契機とした「新たな広域道路交通計画」の策定について(案)

I 今後の道路計画の主な課題 (現計画※はH10以降未改定) ※広域道路整備基本計画

- 新たな社会・経済の要請に応えるとともに、総合交通体系の基盤としての道路の役割強化や、ICT・自動運転等の技術の進展を見据えた**未来志向の計画**が必要。

新たな国土構造の形成

- ・ スーパーメガリージョンの実現
- ・ 中枢・中核都市等を中心とする地域の自立圏の形成 等

グローバル化

- ・ インバウンドへの対応
- ・ 国際物流の増加への対応 等

国土強靱化

- ・ 災害リスク増大への対応
- ・ 代替機能の強化の必要性 等

各交通機関との連携強化

ICT活用・自動運転社会への対応

II 新たな広域道路交通計画の策定

- 各地域において**中長期的な観点からビジョン、計画**を策定 (定期的に見直し)

「**平常時・災害時**」を問わない「**物流・人流**」の確保・活性化

(1)

広域道路ネットワーク
計画



(2)

交通・防災拠点
計画



(3)

ICT交通マネジメント
計画

重要物流道路の指定・地域高規格道路等の広域道路ネットワークの再編 等

長崎市中心部（全体版）

図面1



第1回長崎市中心部の交通結節等検討会議配布資料

長崎市中心部（拡大版）

図面2

